

小学生によるヒラメ稚魚の放流について

県水産総合センターでは、将来の水産業の応援団となる小学生に、つくり育てる漁業への関心と理解を深めてもらうため、栽培漁業ミニ体験教室として、水産総合センター志賀事業所で生産しているヒラメ稚魚の水槽飼育体験を実施しています。

今年度は、能登町立鶴川小学校に設置した小型水槽でヒラメ稚魚を飼育しており、以下のとおり同校の小学生がヒラメ稚魚を海に放流します。

（1）能登地区

実施校	放流日時・場所など	飼育の経過
能登町立鶴川小学校 能登町鶴川25-28 対象：4年生（12名） 電話：0768-67-1122	放流日：7月5日（月） 放流場所：見晴らしの浜 （別紙参照） 放流時間：10：30頃～	6月21日（月）にヒラメ稚魚約50尾（全長約80mm）を水槽に收容し、飼育開始

※ 小雨程度であれば実施しますが、荒天（時化）の場合は翌日以降に順延します。

恐れ入りますが、当日が荒天の時は、午前9時までに実施の有無を下記までお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ先>

水産総合センター 企画普及部長 辻 電話：0768-62-1324

※取材にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用及び手指の消毒、検温への協力等をお願いいたします。

【放流位置図】

